

令和元年度

樹木調査 中間報告書
(第 2 四半期)

令和元年 10 月

広島県緑化センター

1. 危険木抽出調査

今期は、主に遊歩道沿いにある危険木を抽出するための調査を行った。調査方法は目視点検とした。

2. 調査範囲

旧ミニアスレコース

ミニクロカンコース

ファミリー広場北側谷沿い～水生植物園

見本園の一部

林間広場

きのこの森

第2苗畑周辺

サクラの森

3. 調査結果

1) 危険木と判定された樹木

緊急性の高いものを◎、それ以外を○で示す。

合計本数	内訳 樹種別本数						
	スギ	マツ	サクラ	モミジ	ケヤキ	クスノキ	広葉樹

果て調査し、危険木伐倒業務発注の

2) 処置予定

危険木と判定された樹木は、すべて広島県が発注する危険木伐倒整理業務にて処置される予定である。

添付資料

- ・ 調査野帳
- ・ 調査位置図